

ICT 通信

R6. 2. 28
No. 9 最終号

令和5年度利尻中学校の教育活動における ICT 活用の場面を紹介してきた通信。最終号は、今年度の教育活動を振り返るとともに、来年度に向けた環境整備についてお伝えします。

令和5年度 学校研究主題

「自ら学び 仲間と共に高め合う生徒の育成～ICTの活用を通して～」

研究の柱 I. 主体的に学ぶための工夫 II. 協働的に学ぶための工夫



生徒会「どさん子ども地区会議」

宗谷管内の児童会・生徒会と交流

利尻中学校では、すべての教科や教育活動で ICT を効果的に活用し、主体的・協働的に学ぶ工夫を行ってきました。



2年地理 「日本の諸地域」

学び方や調べ方を大切にし、
生徒の主体的・協働的な学びへ



1年数学「比例と反比例」

新年度に向けて

4月から利尻町小中3校に、共有プラットフォーム「Google workspace」が導入されます。この中のアプリケーションを使って、タブレットを使った課題配布や集約、ファイルの共有、アンケートなど、授業での活用はもちろん、学校業務でも ICT 活用により、業務の軽減を進めることができます。

2月20日には、第1回の ICT 研修会を3校の教職員が集まって行いました。「Google workspace」導入により利尻島の小中高12年間で、系統的に ICT 活用力を育成できるようになります。



ICT 活用は、授業だけでなく、行事や特別活動・総合的な学習においても、豊かな学びに繋がる可能性が広がります。ポスター作成や調べたことの動画撮影やスライド作成、校外の人たちとのオンライン交流、Form というアプリでのアンケート作成など、生徒達が主体的・協働的に学ぶ力をつけるために、ICT を活用する力を身につけていきます。